

第5回 職業大テクノフォーラムの開催について

職業大テクノフォーラムは、職業能力開発総合大学校の持つ技術と能力開発に係わる研究成果を地域産業活性化に向けた一助とするため、地域の企業に公開・移転することを目的として開催いたします。今回のテーマは「省エネルギー」で、大学創立50周年記念事業の一環として開催します。

- 1 日 時 平成23年 7月 8日(金) 16:00~17:15
- 2 場 所 職業能力開発総合大学校(相模原市緑区橋本台4-1-1)
- 3 定 員 30名(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 4 プログラム

- 1) 校長挨拶：職業能力開発総合大学校長 古川 勇二
- 2) 研究室紹介と視察・意見交換

各研究室活動をセミナー方式で解説の上、現場を視察して技術協力について意見交換を行います。

機械制御システム工学科 飯田 裕研究室 定員10名程度

省エネルギー対策としての軽量化と振動・騒音

機械の省エネルギー対策のひとつとして軽量化があります。これは材料の省資源化にともなう生産エネルギーの減少だけでなく、機械そのものの運転に必要なエネルギーの減少にもなり、アルミやステンレス製鉄道車両などにその具体例を見ることができます。その反面、軽量化の問題点として振動や騒音が発生しやすくなることあげられます。当研究室では各種構造物の振動や騒音の解析、制御に関する研究を行っています。

電気システム工学科 清水洋隆研究室 定員10名程度

新しい発電システムと省エネルギー

太陽光発電や風力発電、燃料電池発電などの新しい発電システムが注目されています。電源からより多くのエネルギーを取り出すことだけでなく、システムの設計・製作・運転・保守に至るすべての段階で省エネルギーを実現することが重要です。本研究室では、より少ないエネルギーで製作できる燃料電池の開発や、システム全体を高効率で運転できる電力変換装置の研究を行っています。

建築システム工学科 鳥海吉弘研究室 定員10名程度

建築における省エネルギー

温熱・空気環境を中心とした省エネルギーに関する研究を行っています。一例として、高度経済成長期建設の老朽化した集合住宅に断熱・気密改修を行うことによる効果と問題点、戸建住宅における高断熱・高气密化、通風利用、全熱交換器の導入効果を、実測やシミュレーションにより検証しています。せっかくの高断熱・高气密住宅や冷暖房器具も、すまい方や使い方によっては逆にエネルギー消費量が増加することもあります。来るべき低炭素化・超高齢化社会に向けて、すまい方や今後の建築・設備機器のあり方について研究を進めています。

5 参加申込み

裏面の「申込書」により職業能力開発総合大学校へ平成23年 7月 1日(金)までにお申し込み下さい。なお、当日学内施設見学も併せて行いますので、お申し込み下さい。

問い合わせ先 職業能力開発総合大学校教務課技術支援係
〒252-5196 相模原市緑区橋本台4-1-1
担当： 中山・仁科・武田
TEL：042-763-9244、FAX：042-763-9214
メールアドレス kanri@uitec.ac.jp

第5回 職業大テクノフォーラム参加申込書

参加申込書						
申込者氏名						
所属先(企業名等)						
住所(連絡先)	〒					
	TEL	()	FAX	()		
参加研究室	機械制御	飯田研究室	電気	清水研究室	建築	鳥海研究室

(注) 参加研究室については、参加を希望される研究室欄に 印をご記入下さい。

学内施設見学

* 学内施設見学希望者は、当日 15:00 に集合いただければ、15:00~16:00 に学内見学をご案内いたします。

見学の確認 ・参加する ・参加しない

(どちらかを線で消去下さい。)

意見交換会

なお、テクノフォーラム終了後参加された皆様との交流を図るため、下記のとおり意見交換会を計画しております。意見交換会では、簡単な食べ物とソフトドリンクを用意しております。是非、ご参加をいただきますよう併せてご案内申し上げます。

1日 時 平成23年 7月 8日(金) 17:30~19:00

2場 所 職業能力開発総合大学校福利会館
(テクノフォーラム終了後ご案内いたします。)

3会 費 1,000円(会場受付で申し受けます)

4参加の確認 ・参加する ・参加しない

(どちらかを線で消去下さい。)